

EKYO学院

10

October, 2023  
令和5年10月1日号  
No.435

# 広報みやこ

「森」「海」と「ひと」が調和し共生する安らぎのまち



## 宮古の秋を彩る 江刺の舞

特集

みんなで支える公共交通

～共助型交通が果たす役割～

## 03 特集

みんなで支える公共交通～共助型交通が果たす役割～

## 10 市からのお知らせ

宮古サーモン・ハーフマラソン大会に係る交通規制／本格的な冬の到来前に！灯油購入費などの一部を助成／宮古市生涯学習 市民のつどい開催！／はかりの定期検査（有料）を行います／宮古市 つなげる いのちの写真展／「宮古真鱈まつり」出店者募集／本州最東端「鮭ヶ埼灯台」内部一般公開／宮古の乾シイタケ出品者4人が全国入賞！ ほか

## 15 まちの話題

令和5年度宮古市総合防災訓練／防災学習会／「早稲田大学 応援部」宮古市ふれあい発表会／AM/FMラジオ工作教室

## 16 子育て情報

にこにこルームみやこ／つどいの広場／10月のハッピーバースデー ほか

## 18 健康プラザ

小学校入学予定者の健康診断を行います ほか

## 20 図書館情報

市立図書館10月の特集 ほか

## 21 各種無料相談／地域おこし協力隊便り

10月の各種無料相談日程／地域おこし協力隊便り

## 22 情報掲示板

公民館・各市民団体などの催し ほか

## 24 お知らせ

水道メーターの取り換え作業を行います ほか

## 26 スタジオから・俳句・お知らせ

## 27 ふるさと博物館

北上山民俗資料館の企画展紹介 第26回企画展「失われゆく道具や技術～活動のあゆみと調査記録の報告～」

## 28 まちの話題ピックアップ

華麗な手踊り・大迫力の船山車！圧巻のパフォーマンスを披露



神風宮古流星海の一糸乱れぬ演舞が観客を魅了しました



津軽石さんさ踊りでは、小さな踊り手も大活躍！



山車の上で豪快に太鼓を叩くあばれ太鼓は迫力満点！

## 10月の納期

## 10月の市税の納期

市県民税第3期

国民健康保険税第4期

## 10月の夜間・休日の納税相談窓口

【夜間】○期日＝10月12日(木)・26日(木)

○時間＝午後5時15分～8時

【休日】○期日＝10月22日(日)

○時間＝午前8時30分～午後5時

※市役所への出入口は2階の市民交流センター側（東側）のみとします。ほかの出入口は施錠されていますので、ご注意ください  
※市税は、スマートフォン決済アプリおよびクレジットカードでも納税できます

■問い合わせ 市税務課収納係 ☎68-9074

宮古の秋を彩る  
江刺の舞

●撮影日 9月17日

●場所 あいさつ通り



## 10月の表紙

9月16日・17日、第37回みやこ秋まつりが開催され、たくさんの観客でにぎわいました。

駅前広場では、宮古小学校郷土伝承委員会が小沢獅子踊りを披露するなど、多くの団体が会場を盛り上げました。

手踊りと船山車パレードには、2日間で総勢約930人が出演し、宮古の街を練り歩きました。また、ゲストとして、江刺甚句まつりの「42歳年祝連煙仁会」と「25歳年祝連陽翠心」が初参加し、みやこ秋まつりに華を添えました。



特集

迎チーム  
送車両

# みんなで支える公共交通 ～共助型交通が果たす役割～



## 地域から公共交通がなくなる！

本市の公共交通は、三陸鉄道・路線バス・タクシー・JR山田線が中心となり、市民の日常生活における移動手段として活躍しています。

しかし、人口減少や少子高齢化などの影響で利用者は年々減少し、公共交通の存続そのものが危ぶまれています。

本市では、地域の移動手段を確保する取り組みの一つとして、住民が主体となり運行する“共助型交通”を導入している地域があります。

この特集では、本市の公共交通の現状を市民の皆さんと共有し“共助型交通”にスポットを当て、公共交通の未来を考えます。

# 公共交通の存続問題は待ったなし！

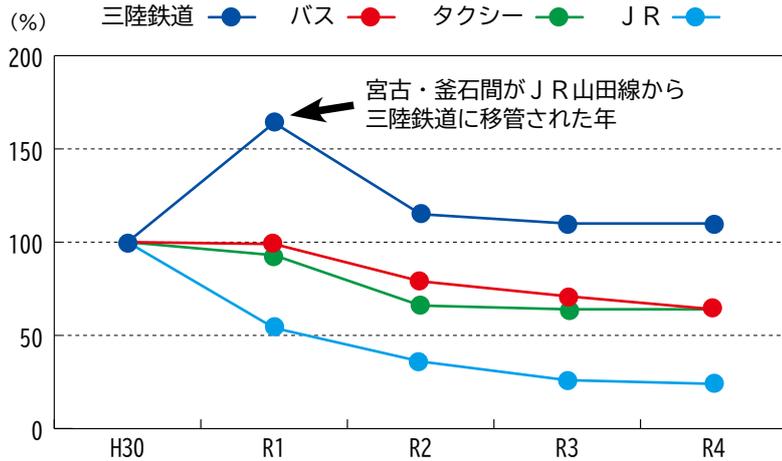
本市の公共交通は、市民の日常生活に欠くことのできない移動手段で、地域内・地域間交流を促進する上でも重要な役割を担っています。

しかし、利用者の減少のみならず、交通事業者への補助による市の財政負担額も増加し続けており、いかに公共交通を維持していくかが大きな課題となっています。まずは、その現状を把握することが大切です。

## 本市を支える公共交通の現状

上段のグラフは、平成30年の数値を100%と見た時の乗車人数の推移で、下段のグラフは、本市の財政負担額の推移です。沿線の人口減少や新型コロナウイルスによるライフスタイルの変化などの影響で、公共交通の利用者は年々減少しています。利用者の減少に伴い交通事業者の経営も厳しさを増し、公共交通に対する本市の財政負担額は、5年間で約1・3倍となり、金額にすると約7千万円増加しています。

## 公共交通の乗車人数比率（平成30年度比）

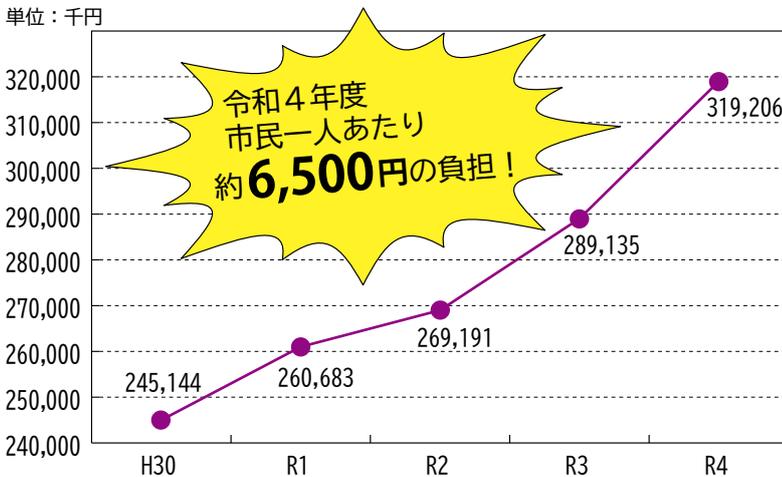


※三陸鉄道は全線、バス・タクシーは市内全域、JRは宮古駅の年間乗車人数を基に算出

**利用者は減少。  
財政負担は増加！！**

**このままでは公共交通を支えられなくなる恐れも…**

## 鉄道・バス交通に対する本市の財政負担額



## 公共交通は 必須の移動手段

通院や通勤など、日常生活の移動手段として公共交通が必要な方は多くいます。

ここでは、そのような方に宮古駅前でインタビュー。皆さん、公共交通の必要性を訴えています。

### 60代女性（津軽石在住）

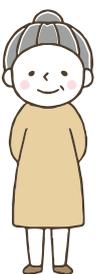
週1回、通院にバスを利用しています。すでに免許を返納しているため、生活の大事な足です。

### 70代女性（西町在住）

今まで自転車通勤でしたが、運転が怖くなり、バス通勤にしました。自宅からも職場からもバス停が近いので助かっています。

### 80代女性（田老在住）

週2回、通院で利用しています。1人暮らしで車も無く、バスがあるおかげで通院できています。なくなったら、病院にも行けません。



# 移動手段の確保へ “広い市域がつながる” 公共交通の実現を

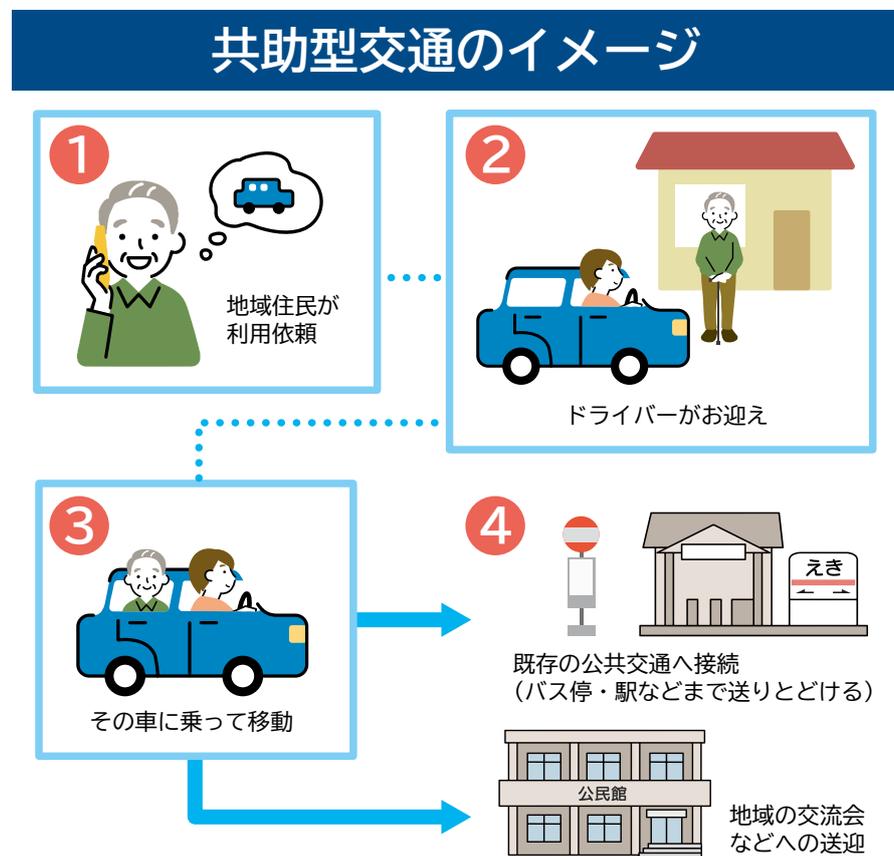
## ○公共交通の人口カバー率は96.1%

本市は、面積が広く沿岸から内陸まで人口が分散しています。現在、本市における公共交通の人口カバー率は96.1%であり、公共交通空白地（※）にいる住民の割合は3.9%です。

※公共交通空白地＝バス停や鉄道駅、地域バスなどが一定の距離内に存在しない地域

## ○地域の輸送資源を総動員し、移動手段の確保を

公共交通空白地のみならず公共交通カバー圏に居住する人の中にも、運行ダイヤや地形的な要因で公共交通にアクセスしにくい住民がいることから、潜在的には3.9%以上の住民が公共交通を利用しにくい状況であることが考えられます。移動手段の確保のため、地域内輸送や既存の公共交通への接続を図ることを目的とした“共助型交通”と呼ばれる取り組みが、本市でも始まっています。



地域住民の移動を支える

“共助型交通”とは

皆さんは“共助型交通”を知っていますか？これは、地域や集落の住民が運転手になるなど、住民が主体となり互いに助け合って運行される交通手段のことです。  
ここでは“共助型交通”の目的やその役割などを説明します。

持続可能な生活交通の  
手段を確保

運行ダイヤの見直しなどにより、中山間地域や郊外では住民の移動手段が減少しています。

“共助型交通”は、移動手段に困る住民を助け、地域の持続可能な生活交通手段の確保を目的としています。

さまざまな運行方法で  
既存の公共交通を補完

既存の公共交通を利用したい住民を最寄りの駅やバス停まで送迎するなど、その補完をする役割があります。

例えば、市内までの移動手段が無い住民を、運転手登録している住民が目的地まで送り届けることができます。

“共助型交通”の  
メリットとは

- ▽住民同士の交流が生まれるきっかけになる
- ▽柔軟な運行が可能
- ▽乗り慣れた自家用車で運行できる
- ▽1種免許でも講習を受けることで運転手になれる

# “共助型交通” 先進地に学ぶ

## 地域の交通弱者を助けたい

人口約1300人と小さな地域である、北上市口内町くちないちやう。平成22年から“共助型交通”を導入している、県内でも有数の先進地です。

利用者からの評判を呼び、地域へ順調に広まっている“共助型交通”の事例から、本市における“共助型交通”の将来に向けたヒントを探ります。



NPO法人くちない  
理事長  
今野 信男さん (72)

自身も運転手として活躍中。現在は“共助型交通”の運営のほか、生活支援やスクールバスの運行などさまざまな事業を展開している。

### “以前より不便にならない” これが一番の成果

導入以前は、2路線で路線バスが1日6便走っていました。徐々に減便・短縮され、住民から“移動手段の確保を”と強い要望がありました。住民の“困った”

声を何とかしたいと、平成20年に自治協議会が社会実験を行いました。その後運営組織として同法人が設立され、関係機関と調整をし平成22年7月に導入しました。

いずれは自分たちで移動手段を確保しなければという議論がすであつたので、自分たちで行動を起こそうと、すぐに動き出しました。導入時には、口内地区交流センターだよりにチラシを折り込み、全世帯に周知しました。

導入後は、順調に利用率・利用者が増え、直接感謝の言葉をいただくこともあります。以前よりも移動手段が不便にならず“現状維持”できていることが一番の成果だと思えます。

地域に住み続けるために、移動手段は必須です。それを維持するお手伝いができればという気持ちを忘れずに、これからも活動していきたいと思えます。

### 利用者は年々増加 外出したい気持ちに応える

町内での移動や通院利用者などから好評で、徐々に口コミで評判が広がっていききました。利用する場合は、世帯会員として登録してもらいます。令和4年度の登録世帯数は45世帯と町内の1割ほどですが、年間利用者数は1523人に上ります。これは町内の人口を超える数なので、リピート率がとても高いことが分かります。

事前予約が基本ですが、現在は当日予約にもできる限り対応しています。温かいから、天気が良いから外出したいという気持ちを抑えてほしくないからです。

順調に地域に浸透しているの、質を落とさず今後も長く継続していきたいと思えます。



同法人が所有している車両。運行車両は、この他にも8台あり、計9台が稼働しています



運転手の自家用車も使って運行しています

### 課題はあるが“できることからやってみる”

今後の課題は、2つあります。1つ目は運転手の確保です。現在10人が登録していますが、中でも高齢化が進んでおり、次世代の運転手の確保が問題です。

2つ目は、利用者の絶対数が減少する中、運行体制や資金面をどう維持していくかです。今後はこの2つの課題とどう向き合っていくかを考えなければなりません。

課題もありますが、まずは“できることからやってみる”ことが大切です。できる、できないの議論ばかりでは先に進みません。やり始めてから軌道修正することもできますし、その取り組みを見ている人が必ずいます。第一歩目を踏み出すことが重要です。

## 市内でも進む “共助型交通”

地域住民にとっての持続可能な移動手段の確保。この課題は本市も例外ではありません。

ここでは“共助型交通”を導入し、地域住民の互助によってその手段の確保に取り組んでいる門馬地区（令和4年5月スタート）と田代地区（今年3月スタート）の取り組みを紹介します。

### ◆ “やってみよう”。住民有志で送迎チームを立ち上げ～門馬地区～



【写真左】門馬地域自治振興協議会・会長 井畑 克雄さん (76)

【写真右】門馬地域送迎チーム・チーム長 去石 徹さん(63)

導入前は106急行バスが地区内の各バス停に停まっていたのですが、その減便が決まったことが導入のきっかけです。有志で何回も集まって協議を重ね、門馬地域送迎チームを立ち上げました。現在、運転手を含め35人の利用登録があり、無料で地域内での送迎を行っています。

導入後はチームスタッフや他地区住民同士のつながりが一層強くなりました。地区の交流会に参加する住民も増え、地域が活気づいてきたと実感しています。“まずは皆でやってみる”。この気持ちが地域を盛り上げていく秘訣です。

#### 【利用者の声】

お話を聞かせていただいたのは、去石<sup>さりいし</sup>ヤエさん（87）と去石<sup>さりいし</sup>澄子<sup>すみこ</sup>さん（86）。

ヤエさんは「毎月の交流会が楽しみ。送迎していただいて、とても助かっています」と話し、澄子さんは「本当にありがたい。生活になくはならないものです」と感謝します。



ヤエさん（写真手前）は住民同士の交流会に参加するために、澄子さん（写真奥）は盛岡への通院に利用しています

### ◆ 住民同士と一緒に。カーシェアで移動中も楽しく～田代地区～



田代カーシェア会・会長 田頭 久雄さん (72)

以前から路線バスの便数が少なく高齢化も進み、移動手段に不安を抱えていました。そんな時、宮城県石巻市で導入されているカーシェアリングの話を耳にし、視察や試行を重ね導入しました。「移動中の会話が楽しい」という声や、月1回の交流会“お茶っこ”も恒例となり、地域コミュニティのつながりが強くなりました。

“自分たちでできることはやる”。徐々に地域に利用者の輪を広げながら、住民の移動の不安を解消し、皆で明るい地域づくりに取り組んでいきたいです。

#### 【利用者の声】

お話を聞かせていただいたのは、刈屋美知子さん（73）と村上順子さん（75）。

刈屋さんは「ゆったりとした気分で楽しく移動できることが魅力です」と話し、村上さんは「重い荷物があっても玄関先まで送り届けてくれます」とそのありがたみを実感しています。



写真手前が刈屋美知子さん。写真奥が村上順子さん。お二人は、田代カーシェア会の一員でもあります

## 事業者に聞く

# 地域を支える公共交通をどう守る

“共助型交通”は、その高い利便性によって住民の生活をより快適にし、幹線の公共交通の利用者を増やすことにもつながります。

その幹線交通すら存続が危ぶまれている現状を踏まえ、地域を支える公共交通をどのように守っていかなければならないのか、お聞きしました。

## 利用することが一番の特効薬



岩手県北自動車株式会社 宮古営業所  
所長・佐々木隆文さん (57)

公共交通の利用者は、人口減少や少子高齢化などに加え、新型コロナウイルスの流行により大きく減少しています。5類移行後もコロナ禍以前の数字には回復しておらず、その要因分析が急務であると考えています。

厳しい経営状況ではありますが、今こそ“公共交通の存在意義”を示す時期だと思っています。イベントとのタイアップや企画乗車券の販売などを通じ、多くの方に公共交通を利用

いただき「公共交通は利用しやすく、なくてはならないもの」だと感じてもらえる取り組みを進めています。また、公共交通利用の敷居を少しでも低くすることも狙いの一つです。

やはり、公共交通を守る一番の方法は“利用すること”です。その点で“共助型交通”は重要な役割を担っています。地域の公共交通空白地を埋めながら既存の公共交通と接続させることで、その維持にもつながります。住民の生活の利便性を高め、より広い地域に浸透していくことができれば、本市の公共交通の利用者も増加が見込まれます。

地域を支える公共交通を守るためには、協力も不可欠です。住民・事業者・市が互いに連携する必要があります。これまで以上にあると思います。

公共交通を積極的に利用し“みんなで”支えていく姿勢を大切にしていきましよう。

## “共助型交通”の運行を市が支援

“共助型交通”は、地域住民が主体となって運行されます。しかし、住民だけの運営には限界があります。

市では、その運行に係る経費を補助する制度を創設しました。活用を検討される場合は、ぜひご相談ください。

### 宮古市地域共助型交通運行支援補助金

#### 補助対象者

実施主体となる地域住民組織  
※会則や規約などを作成している必要があります

#### 補助対象経費

- ▽車両リース料
- ▽車両修繕料・登録料（個人が所有する車両は対象外です）
- ▽車両保険料
- ▽運行に必要な講習会の受講料
- ▽法令順守用消耗品費（アルコールチェッカー、車両表示マグネットなど）
- ※ガソリン代や人件費などは補助対象外です

#### 補助率

- 初年度 10分の10
- 2年目 4分の3
- 3年目以降 2分の1

#### 補助上限額

- 初年度 50万円
- 2年目 40万円
- 3年目以降 25万円

#### 申請方法

交付申請書と必要書類を提出  
※詳しくは、市ホームページ（下記QRコード）をご覧ください

#### 提出先・問い合わせ

市公共交通推進課（市役所4階、☎9134）



#### 【公共交通まつりを開催！】

- 期日 10月14日(土)
  - 内容 路線バス乗車体験、屋台・キッチンカーなど
- 詳しくは、本号22ページをご確認ください。

地域全体で公共交通を支えていく意識が大切



村上 早紀子准教授 (34)

宮古市地域公共交通会議委員  
福島大学経済経営学類准教授

地域を支える公共交通である  
“共助型交通”。

ここでは、地域交通政策や、住民組織が運営する地域公共交通に関する研究などを行っている、福島大学の村上早紀子准教授に“共助型交通”の重要性や、地域交通の将来についてお聞きしました。

住民主体のメリットは  
安心して利用できる環境

“共助型交通”は、顔見知りの住民同士で取り組むことで運営側に安心感や一体感が生まれます。また、運転手も住民です。利用者を第一に考えた運転や対応を心がけていますので、安心して利用することができると思います。

利用する人もしない人も  
皆で支えていくこと

“共助型交通”が上手く続いている地区の共通点は、頑張りすぎず自分たちができる範囲で楽しくやっていることです。

しかし、事業者との調整など、住民だけで行うには限界があることも多いです。行政の支援が無いと立ち上げも継続も難しいと思いますので、行政が住民をしっかり支援することが必要です。そのためには、住民と行政とが信頼関係を築き、お互いが苦手なことを補い合う関係性が理想的です。

利用する人もしない人も一緒に支えていく意識を忘れないようにしてほしいです。

皆でつくる 皆がつながる公共交通

本特集では“自分たちができることから始めよう”と、住民主体の“共助型交通”を導入し地域の移動手段の確保に向けた取り組みを進めている、門馬地区、田代地区、北上市口内町を紹介しました。

公共交通は、さまざまな要因で利用者が減少を続け、将来的な存続が危ぶまれています。また、皆さんの貴重な移動手段であり、安心した生活を支える柱です。公共交通がなくなることは絶対に避けなければなりません。

もし、皆さんの住む地域から公共交通がなくなったら、それが生活に与える影響は大きいはずです。

“共助型交通”は、既存の幹線交通との接続を補完することで双方の利便性を高め、その維持にもつながるものです。

公共交通を存続させるには“利用すること”が重要です。本特集を通して、本市全体、そして地域の移動手段の確保という課題に目を向け、皆でその将来のためにできることから始めてみませんか。

幹線交通への接続が円滑に

“共助型交通”が移動手段として確立していることで幹線交通への接続が上手くいき、それらの維持にもつながります。例えると、既存の幹線交通と“共助型交通”の関係性は“枝”と“葉”だと思います。葉がしっかりとついていないと、枝までたどり着けません。

また、免許の返納を考える方にとっては、その後の移動手段になります。無理して車を持たなくても、通勤・通学・買い物などのために移動しやすい環境を提供し、安心して移動・生活ができる地域を実現するためにとても重要で、地域内移動の支えになります。

“共助型交通”は地域コミュニティを強くする

宮古市の門馬地区や田代地区のように1人暮らしの高齢者が多い地域では、お友達の家や住民の交流会に行く時などに利用することで、住民同士のつながりが深まるきっかけになります。

また、住民同士と一緒に利用すると、移動先での交流のみならず移動中も交流ができます。何気ない会話なども住民にとっては大切な交流の機会です。

このように、他の住民と直接会って会話をすることで、地域コミュニティのつながりは確実に深く・強くなります。

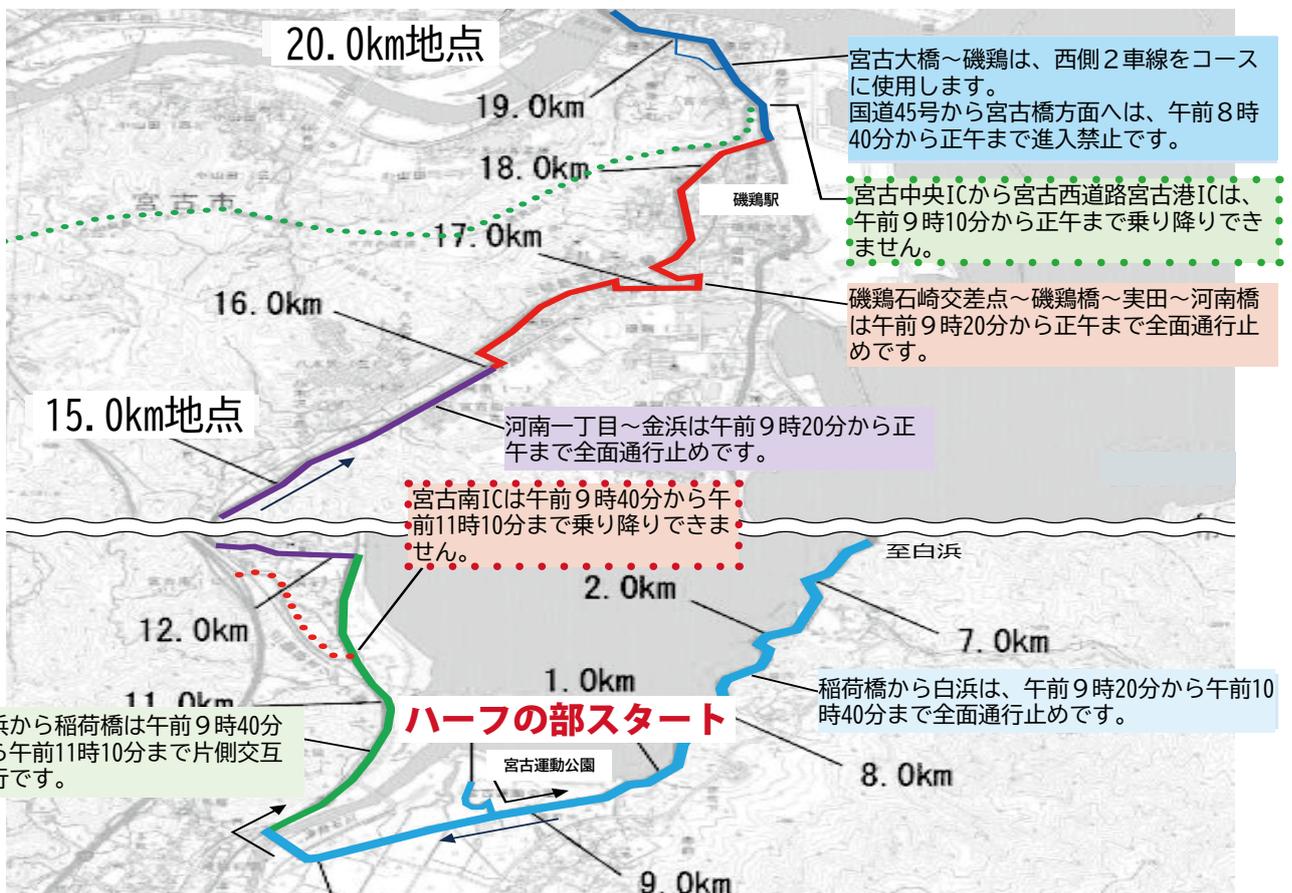
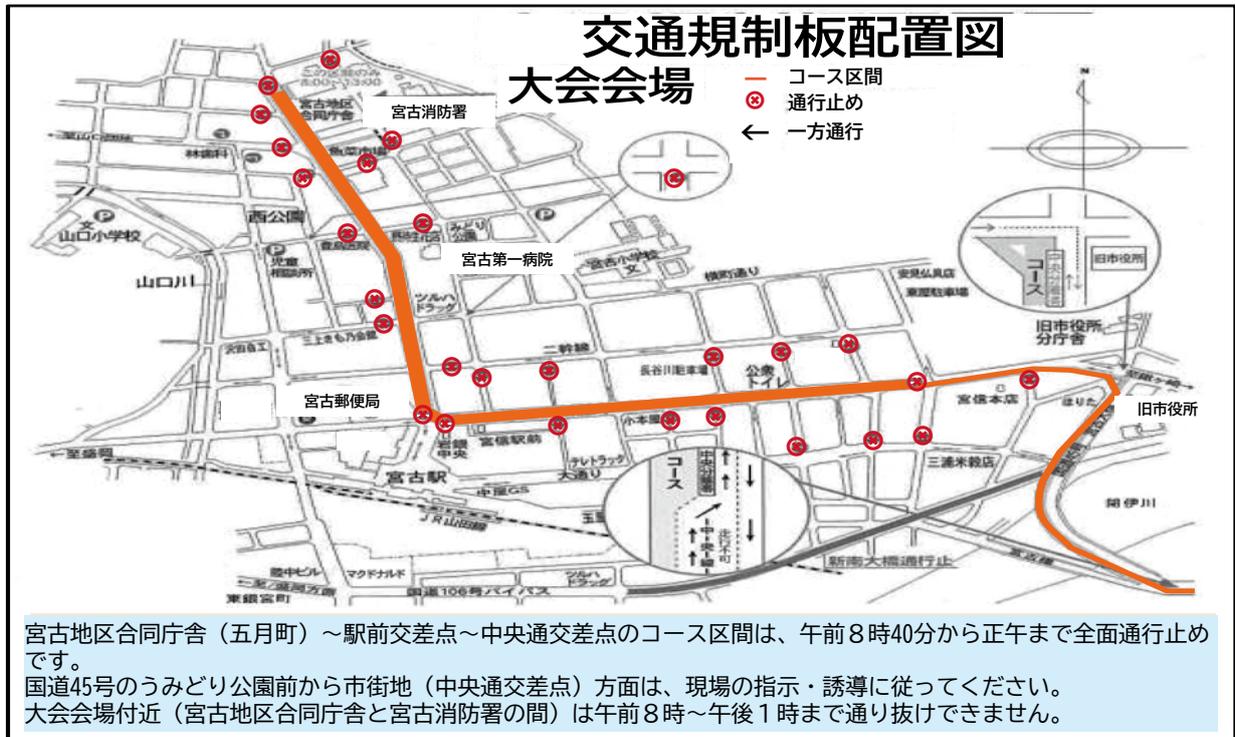
# 宮古サーモン・ハーフマラソン大会に係る交通規制

大会当日に交通規制を行います。皆様のご理解とご協力をお願いします。

■規制日時 11月12日(日)午前8時40分～正午

■規制区間 下図のとおり

■問い合わせ 宮古サーモン・ハーフマラソン大会実行委員会（市体育協会内、☎62-6000）



# 本格的な冬の到来前に！

## 灯油購入費などの一部を助成

高齢者世帯・障がい者世帯・ひとり親世帯のうち、市民税が課税されていない世帯または生活保護受給世帯を対象に、灯油・電気・ガスなどの光熱費や生活用品購入費の一部を助成します。

次の要件を満たす世帯は、令和6年1月5日(金)までに申請してください。

助成の対象になると思われる世帯には、申請用紙を郵送していただきます。申請書が届かない場合は、問い合わせてください。

生活保護受給世帯は、申請は不要です。

■対象 次の①～③の全ての要件を満たしている世帯

①住所要件 9月1日時点で、本市に住民登録をしている世帯

②所得要件 令和5年度の市民税が非課税の世帯

※世帯の中に市民税が課税されている人がいる場合は、助成の対象となりません

③世帯要件 次の①～④のいずれかに該当する世帯

①高齢者世帯（65歳以上の人のみがいる世帯）

②障がい者世帯

③ひとり親世帯

④生活保護受給世帯

※助成の対象とならない場合もありますので、世帯の要件など、詳しくは市ホームページ（下記QRコード）をご覧ください

■助成額 一世帯当たり6千円

※世帯員名義の口座へ振り込みます

■申請期限 令和6年1月5日(金)

■申請方法 次のいずれかの方法で申請

①申請書に必要事項を記入し、返信用封筒で郵送

②申請書および用意する物を市福祉課（市役所1階）・市介護保険課（市役所1階）・各総合事務所・各出張所に持参

※土・日・祝日を除く

■用意する物 世帯員名義の預金通帳、令和5年度市町村民税非課税世帯であることを証明する書類（令和5年1月2日以降に本市に転入した人）

■問い合わせ 市福祉課地域福祉係（☎9082）



## 県知事選挙・ 県議会議員選挙の結果

### 【県知事選挙】

任期満了に伴う県知事選挙は8月17日に告示され、2人が立候補。9月3日に投票が行われ、同日午後8時10分から市民総合体育館で即日開票されました。開票の結果、達増拓也氏が当選しました【下表】。本市の投票率は、54.36%（前回47.35%）でした。

	候補者氏名 (敬称略)	得票数	
		宮古市	岩手県
当選	たっそ 拓也	12,434	336,502
	千葉 じゅんこ	9,909	232,115

### 【県議会議員選挙】

県議会議員選挙は8月25日に告示され、宮古選挙区（宮古市・山田町・岩泉町・田野畑村・普代村）は定数3人のところ3人が立候補。畠山茂氏、城内愛彦氏、佐々木宣和氏の3人が無投票当選となりました。

### 《共通》

■問い合わせ 市選挙管理委員会（☎68-9123）

## 宮古市生涯学習

### 市民のつどい開催！

市民の皆さまを対象とした講演会を開催します（参加無料）。

■日時 10月28日(土)午後2時～4時

■場所 市民交流センター2階多目的ホール（市役所1階でパブリックビューイングを開催）

■講演 「異彩を、放て。」

■講師 矢野智美（株式会社ヘラルボニー岩手コミュニティマネージャー）

■対象/定員 市民/130人（申し込み不要）

■その他 託児、手話通訳、要約筆記、磁気ループ機器をご希望の人は、10月23日(月)までに問い合わせ先へご連絡ください

■問い合わせ 市生涯学習課社会教育係（☎68-9119）



講師の矢野智美さん

# はかりの定期検査（有料）を行います

取引や証明に使用するため、はかりは、正確な計量を行えるように計量法により2年に一度検査を受ける必要があります。

左記日程表を確認し、必ず検査を受けてください。

※次の①～③のはかりは検査を受ける必要はありません

【特定計量器定期検査日程表】

期日	時間	検査会場	対象地区
10/16(月)	午前10時～正午 午後2時～4時 午後9時～正午	新里福祉センター 川井総合事務所 イーストピアみやこ西側駐車場	新里全域 川井全域 新川町、向町、大通、末広町、栄町、横町、黒田町、新町、本町、沢田
10/17(火)	午後1時～4時	イーストピアみやこ西側駐車場	築地、愛宕、光岸地、鎌ヶ崎、日影町、熊野町、蛸の浜町、山根町、港町、日立浜町、臨港通、中里団地、日の出町、佐原、崎鎌ヶ崎、崎山、近内、西ヶ丘、千徳、長根、太田、千徳町、神田沢、板屋、上鼻
10/18(水)	午前9時～11時30分 午後1時～2時30分 午後3時30分～4時30分	田老公民館 津軽石公民館 重茂漁業協同組合 海洋冷蔵工場	田老全域 高浜、金浜、白浜、津軽石、赤前 重茂、音部
10/19(木)	午前9時～正午 午後1時～4時	イーストピアみやこ西側駐車場 イーストピアみやこ西側駐車場	藤原、小山田、磯鶏、八木沢、上村、河南、神林、藤の川、美田
10/20(金)	午前9時～11時30分 午後1時～3時	花輪農村文化伝承館 イーストピアみやこ西側駐車場	宮町、南町、長町、館合町、鴨崎町、和見町、西町、泉町、田の神、黒森町、山口、宮園、保久田、緑ヶ丘、五月町、小沢、田代

- ①家庭用のものや業務上の取引・証明に使用しないもの
  - ②浴場・旅館などのサービス用体重計
  - ③計量士の代行検査を受けたもの
- 問い合わせ  
市産業支援センター商業労政係  
(☎9067)

## 市営建設工事の発注状況のお知らせ（8月着工分）

8月に着手した工事です。  
工事の入札契約の状況は市のホームページ（<https://www.city.miyako.iwate.jp/index/>）

jigyosya/sieikensetukouji\_kekka.html)でも公表しています。  
■問い合わせ 市契約管財課 (☎68-9070)



工事名	場所	工事期間	契約金額(円)	請負者	工事担当課
蛸の浜漁港機能保全（橋梁補修）工事	鎌ヶ崎第6地割	R5.8.4～R6.2.13	11,869,000	(有)大喜建設	水産課
宮古市赤前地区他津波避難誘導標識設置工事	赤前ほか	R5.8.4～R5.12.28	7,722,000	斎藤工業(株)	危機管理課
市道矢田川線外自然災害防止対策工事	夏屋第3地割ほか	R5.8.4～R5.12.22	6,086,300	(株)佐々木建設	建設課
小堀内漁港（小堀内地区）臨港道路落石対策外工事	田老字向新田ほか	R5.8.4～R6.2.28	18,040,000	(株)佐賀組宮古営業所	水産課
八紘台送配水場低圧配電盤更新工事	築地	R5.8.5～R6.3.15	28,079,700	(株)小野寺電機商会	施設課
グリーンピア三陸みやこ体育館トイレ洋式化工事	田老字向新田	R5.8.11～R5.12.8	3,484,800	(有)田老ガス水道設備工業	観光課
大判川7号線舗装改修工事	津軽石第13地割	R5.8.11～R5.11.20	4,407,700	(株)宮古日舗	建設課
林道折壁線災害復旧工事	箱石第6地割	R5.8.11～R5.11.30	4,922,000	(有)関川建設工業	農林課
林道土沢線改修工事	小国第11地割	R5.8.11～R6.1.11	18,777,000	アート工業(株)	農林課
臺目農業集落排水施設電気設備改修工事	臺目	R5.8.11～R6.1.6	2,863,300	(株)旭電気工業	生活排水課
宮古市広域総合交流促進施設2階空調換気設備改修工事	臨港通	R5.8.18～R6.1.14	76,340,000	(株)第一水道設備	観光課
津軽石ポンプ場（ポンプ井）整備工事	津軽石第13地割	R5.8.19～R6.3.14	104,813,500	(株)小成良治商店	施設課
赤前地区外防犯灯設置工事	赤前ほか	R5.8.25～R6.3.4	9,658,000	(株)旭電気工業	建設課
4災177号反目沢川河川災害復旧工事	箱石第6地割	R5.8.25～R6.1.8	12,037,300	三浦重機(株)	建設課

# 宮古市つなげるいのちの写真展



笹原さんの震災絵日記作品

震災の記憶と記録を忘れないため、そして私たち一人一人の「心の復興」のための写真展を、昨年に引き続き市民交流センターで開催します。

■日時 10月7日(土)午前10時～8日(日)午後3時  
 ■場所 市民交流センター内  
 ■内容 左記【表】のとおり  
 ■問い合わせ 同写真展実行委員会事務局・長澤(☎090・8787・9707)

イベントの詳細	場所
震災時の活動記録写真展示(自衛隊、宮古警察署、宮古海上保安署、宮古消防署、宮古市消防団、宮古歯科医師会など)	市民交流センター 1階ふれあい広場・ 2階通路など
おもかげ復元師・笹原留似子さんの震災絵日記展示	市民交流センター 2階通路など
水中写真家・鍵井靖章さんの震災後の海中写真展示	市民交流センター 2階通路など
震災身元不明者相談会(宮古警察署) ※7日午前10時30分～午後2時30分のみ	市民交流センター 2階創作スタジオ
【初展示】「ペットと災害・避難生活」をテーマにした写真・パネル展	市民交流センター 1階ふれあい広場など

※内容や場所は変更になる可能性があります

## 「第71回みやこ市民文化祭」開催!

### 《開幕行事》

- 期日 10月15日(日)
- 場所 市民文化会館
- 芸術体験コーナー 午前11時から  
三曲(箏/尺八)、茶道、書道、生け花、美術、バレエ
- オープニングセレモニー 午後1時30分から
- オープニングステージ 午後1時50分から  
宮古高校書道部と箏演奏のコラボ、和太鼓演奏(小百合幼稚園年長組)、邦舞と三曲(箏/尺八)、バレエとピアノのコラボ、合唱(第一中学校)、フィナーレ(宮古市民歌)
- その他 オープニングセレモニーおよびオープニングステージの司会は、テレビ岩手の平井直子さん
- 《各団体の発表》
- 期間  
【舞台部門】10月22日(日)～11月19日(日)  
【展示部門】10月28日(土)～11月12日(日)
- ※舞台・展示部門の発表日程の詳細は、市および市民文化会館のホームページに掲載します
- 場所 市民文化会館 ほか
- 《共通》
- 問い合わせ 宮古市芸術文化協会事務局・長尾(☎080-1800-9192)

## 「宮古真鱈まつり」出店者募集

- 令和6年1月21日(日)に宮古市魚市場で開催する「宮古真鱈まつり」の出店者を募集します。募集要領を確認の上、お申し込みください。
- 出店内容 マダラの鮮魚販売やマダラを使用した加工品などの販売、地元農林水産物の販売 など
- 1コマの出店料  
【テント半張(2.7m×2.7m)】3,500円  
【テント1張(5.4m×2.7m)】7,000円  
※各出店者、原則1コマです
- 申し込み方法  
出店申込書を持参、郵送、ファクス、メールのいずれかで提出してください。要領・出店申込書は実行委員会事務局(市役所2階)で配布するほか、市ホームページ(右記QRコード)からもダウンロードできます。
- 申込期限 10月31日(火)必着
- 申し込み 宮古真鱈まつり実行委員会事務局(市水産課内、〒027-8501住所不要、☎68-9099、FAX63-9116、✉suisan@city.miyako.iwate.jp)



# 本州最東端「鮫ヶ埼灯台」 内部一般公開

普段は公開していない灯台の内部を見られる機会です。申し込みは不要ですので直接現地にお越しください。

■日時 10月22日(日)午前10時～午後2時

※荒天時は中止する場合があります。その場合は防災行政無線、市SNSでお知らせします

■注意事項 ▽駐車場は姉吉キャンプ場駐車場をご利用ください▽灯台までは姉吉キャンプ場から片道4kmの自然歩道を歩きますので、歩きやすい服装でお越しください▽クマ対策として、鈴など音の出る物を身に付けてください

■問い合わせ 市観光課ジオパーク推進係 (☎9091)



本州最東端の地を訪れてみませんか？



## トレッキングツアー同時開催

■日時 10月22日(日)午前9時～午後3時(荒天中止)

■集合・解散場所 宮古駅前

■内容 トレッキングで鮫ヶ埼を目指し、そこで三陸ジオパークについて学びます。

また、当日は灯台に上って見学することも可能です。

■対象 小学校4～6年生の児童(保護者同伴不可)

■定員 先着10人

■参加料 1,500円(当日払い)

■用意する物 飲み物、昼食、歩きやすい服装

■申し込み方法 電話、ファクス、申し込みフォーム(右記QRコード)



■申込期限 10月16日(月)

■申し込み NP0法人みやっこベース (☎・FAX77-3809)

## 宮古の乾シイタケ出品者4人が全国入賞！

埼玉県久喜市で開催された「第56回全農乾椎茸品評会」(全国農業協同組合連合会主催)に出品した、本市のシイタケ生産者4人が全国入賞を果たし、8月8日、桐田副市長に受賞報告を行いました。

受章者を代表し、最高賞の農林水産大臣賞を受賞した、宮古市しいたけ主産地化推進協議会長を務める涌田幸栄さん(59)が「皆さまの支援のおかげで受賞することができた。これからは良質なシイタケを生産していきたい」とあいさつしました。

受賞者は次のとおりです。

農林水産大臣賞(上どんこの部)

▷涌田幸栄さん・恵さん(養呂地)

全農会長賞(上どんこの部)

▷上道敏行さん(榎内)

(一財)日本きのこセンター理事長賞(上どんこの部)

▷飯塚博さん(榎内)

(一財)日本きのこセンター理事長賞(こうしん中葉厚肉の部)

▷大棒昭彦さん(神田)

■問い合わせ

市農林課林政係 (☎68-9097)



左2人目から、大棒昭彦さん、飯塚博さん、上道敏行さん、涌田幸栄さん



防災学習会

## 防災グッズの活用体験

8月28日、花輪小学校で行われた同学習会（防災講話や防災グッズの組み立て体験・利用体験）には、同校の全校児童が参加しました。

講話では、ハザードマップの活用方法を重点的に説明。防災グッズの組み立て体験では、5・6年生の代表児童が簡易ベッドなどを組み立て、全校児童が防災グッズの利用体験を行いました。

千葉翔太さん（同校6年）は「防災グッズの組み立ては、とても簡単だった。災害時には、率先して組み立てたい」と話しました。



令和5年度宮古市総合防災訓練

## 災害に備え、万全の準備を

8月27日、花輪中学校で行われた同訓練には、316人が参加しました。訓練は、1時間に約100mmの大雨が降り、落雷による火災も発生したとの想定で行われました。

同校では、避難所の開設・運営訓練や土のうを積み上げる水防工法訓練などが実施され、参加者は、防災への知識を深めていました。

佐竹泰生さん（同校3年）は「いざという時のために自分でできることを増やし、地域の人とも協力して災害に備えたい」と話しました。



AM/FMラジオ工作教室

## 自作ラジオに歓声上がる

9月3日、イーストピアみやこで同イベントが開催され、市内の子どもたち18人が参加しました。このイベントは、みやこハーバーラジオ開局10周年を記念して開催されました。

参加者は、電波のしくみを学んだほか、手作りラジオに挑戦。コイル巻きや部品のはんだ付けに苦戦しながらもラジオを完成させていました。

佐々木碧心さん（千徳小6年）は「コイルを巻く所が難しかった。自作ラジオで放送を聴くことができうれしい」と喜んでいました。



「早稲田大学応援部」  
宮古市ふれあい発表会

## 圧巻のパフォーマンス

9月2日、市民総合体育館で同発表会が開催され、約400人の観客を前に、早稲田大学応援部が力強い応援パフォーマンスを披露。同大学吹奏楽団のマーチング演奏や、チアリーダーの一糸乱れぬ演技、応援団の迫力あるエールに観客は大興奮でした。

観客も、応援用のハリセンと一緒に応援するなどして、会場は一体感に包まれました。観客から「来年もぜひ開催してほしい」などの声があがり、大盛況のうちに幕をおろしました。

妊娠中の人や赤ちゃん・子ども向けの催しなど  
子育てに関する情報を紹介するページです

BABIES & CHILDREN'S ROOM

# 子育て情報

- 各施設をご利用の際は、予約が必要です。事前に問い合わせてください
- 用意する物 【※1】【※4】【※6】バスタオル 【※2】親子とも上履き 【※3】おんぶひも  
【※5】帽子 【※7】上履き（飲み物は、適宜持参ください）

## 子育て支援センター「にこにこルームみやこ」（小山田保育所内、☎62-0884）

●開設日=毎週月～金曜日 ●開設時間=午前9時～正午、午後1時～3時（午前のみ園庭・ホール利用可）

催し名	日時	場所	内容など	対象児
キッズ田老	5日(木)10:00～11:00	田老公民館		0～6歳
赤ちゃんサロン【※1】	11日(水)10:00～11:00	市民交流センター2階運動 スタジオ1・2	手遊び、ふれあい遊び、ウォー クラリー、お話 ほか	3～12カ月
ほかほかランド【※2】	12日(木)10:00～11:00	市民交流センター2階運動 スタジオ2		1～6歳
ふれあい広場 「にこにこ」	25日(水)10:00～11:00	市民交流センター2階 ふれあい広場	手作りおもちゃを作ろう、絵本 の読み聞かせ	0～6歳
イクナミ（育悩）タイム	27日(金)10:30～11:00	にこにこルームみやこ	保育所、認定こども園の入所について	

## つどいの広場「すくすくランド」（うみマチひろば（宮古市地域創生センター内）、☎63-8061）

●開設日=毎日 ●開設時間=午前10時～午後6時

催し名	日時	場所	内容など	対象児など
保護者向け講話会【※3】	3日(火)10:30～11:45	うみマチ ひろば	だっことおんぶの大切さについて	0～3歳
ぞうさんのミミの会	6日(金)11:00～11:15 ※前日までに申し込み		絵本の読み聞かせ	子育て中 の親子
赤ちゃんのつどい	12日(木)11:00～11:45		手作りおもちゃを作ろう	3～12カ月
保護者向け講話会【※4】	25日(水)10:30～11:45		季節の変わり目！お子さんのスキンケア	0～6歳
健康相談会	30日(月)11:00～11:45		冬の感染症について	
季節行事	31日(火)10:30～11:30		ハロウィンごっこ	

## つどいの広場「ひよこクラブ」（認定こども園宮古ひかり内、☎62-6845）

●開設日=毎週月～土曜日 ●開設時間=午前9時～午後2時

催し名	日時	場所	内容など	対象児
ひよこルーム	10日(火)9:00～11:00 ※6日(金)午後2時までに申し込み	ひよこクラブ (宮古ひかり)	子育てについて気軽に相談してみませんか ※定員=4組	0～6歳
園庭で遊ぼう【※5】	17日(火)10:30～11:00		砂場やすべり台などをして楽しみま しょう	
親子でリラックス しよう♪【※6】	24日(火)10:30～11:00 ※前日午後2時までに申し込み		親子でベビーマッサージをして癒やさ れましょう ※定員=10組	
みんなで！ハッピー ハロウィン	31日(火)10:30～11:00 ※前日午後2時までに申し込み		ハロウィンの制作やリズム遊びをして 楽しみましょう ※定員=10組	

## つどいの広場「のびっこクラブ」（認定こども園そけい幼稚園内、☎62-8678）

●開設日=毎週月・水・金曜日 ●開設時間=午前9時～正午、午後1時～3時

催し名	日時	場所	内容など	対象児
幼稚園ってどんなところ？	4日(水)10:00～10:30	のびっこクラブ (そけい幼稚園)	幼稚園生活について	0～6歳
ハロウィンごっこ【※7】	27日(金)10:30～11:30		ニコニコバッグを作って、 おばけを退治しよう	

# 10

## HAPPY BIRTHDAY



**長柴 陸ちゃん**  
今月で1歳です  
これからは笑顔いっぱい  
でお姉ちゃん・お兄ちゃん  
と仲良く育ってね!  
(家族)



**内澤慶志ちゃん**  
今月で1歳です  
1歳おめでとう♪ いつも  
も元気で笑って和ませ  
てくれるけいじが大好き  
だよ!  
(家族)



**鈴木花和ちゃん**  
今月で1歳です  
お誕生日おめでとう!  
笑顔が素敵な花和ちゃん。  
元気で健やかに育ってね。  
(家族)



**上田維音ちゃん**  
今月で1歳です  
1歳おめでとう! 毎日可愛い  
笑顔を見せてくれてありがと  
う! これからもいっぱい食  
べて元気に育ってね!  
(家族)



**堀内琥蒼ちゃん**  
今月で1歳です  
お兄ちゃんお姉ちゃんに負  
けないくらい元気いっぱいの  
こあ! これからもすくすく  
大きくなってね!  
(家族)



**石舘 李ちゃん**  
今月で1歳です  
1歳のお誕生日おめでとう! ニ  
ニコのイオに家族みんな癒され  
ています! これからもたくさん  
食べて笑って大きくなってね!  
(家族)



**福士瑠花ちゃん**  
今月で2歳です  
甘えん坊で、真似っこが好き  
で、好奇心旺盛の瑠花。沢山の  
経験をして大きくなって  
ね! 2才おめでとう☆(家族)



**馬場 綸ちゃん**  
今月で2歳です  
りんちゃん2歳おめでとう! どんどん  
出来るが増えてこれからの成長  
がますます楽しみです! 元気に  
すくすく育ってね!  
(家族)



**沢里紬妃ちゃん**  
今月で2歳です  
いつもパワフルつむぎちゃん  
2歳の誕生日おめでとう!  
これからもつむらしく元気  
いっぱい育ってね!  
(パパ、ママ)



**阿部莉士ちゃん**  
今月で2歳です  
2歳の誕生日おめでとう! 3人のねえ  
ね達が大好きな莉士。いつも遊んでも  
らって楽しいね! これからも家族みんな  
で思い出作ろうね。大好き莉士!!  
(家族)



**中村晴南ちゃん**  
今月で2歳です  
2歳の誕生日おめでとう!  
もう2歳! 姉さん兄さんと  
一緒にもっともーっと大き  
くなあれ!  
(パパママ)



**永野遥琥ちゃん**  
今月で2歳です  
2歳のお誕生日おめでとう!  
これからもたくさん遊んで  
たくさん笑って元気にすくす  
く育ってね! だいすき☆(家族)

**応募方法** 対象年齢は2歳以下。応募者多数の場合は、初掲載の子どもを優先します。

写真に、子どもの名前・ふりがな・生年月日・郵便番号・住所・電話番号・メッセージ(40字程度)を書いたメモを添えて、市企画課広報係(市役所4階)にお届けください。郵送の場合は、〒027-8501住所不要、宮古市役所

「広報みやこ」係へ。メールの場合は「[info@city.miyako.iwate.jp](mailto:info@city.miyako.iwate.jp)」までお送りください。

11月生まれの子どもの写真は、10月5日(日)必着でお願いします。

### 乳幼児期家庭教育学級 おひさまクラブ

#### 「おはなし聞いてさつま芋掘り！」

- 日時 10月21日(土)午前11時～正午
- 内容 絵本の読み聞かせとさつま芋掘り
- 対象 0歳～就学前のお子さんとその保護者、家族
- 定員 親子5組
- 用意する物 汚れてもいい服装、飲み物
- 申込期限 10月14日(土)
- 場所・申し込み 田老公民館 (☎87-2976)

### あそびの森

#### ～あそぼう!らったらったらん～

- 日時 10月18日(水)午前10時～11時30分
- 場所 市民総合体育館多目的体育室
- 内容 親子ふれあいあそび
- 対象 0～6歳のお子さんとその保護者
- 用意する物 上履き、外靴を入れる袋、飲み物
- 申込期限 10月7日(土)
- 申し込み にこにこルームみやこ、すくすくランド、ひよこクラブ、のびっこクラブ
- 問い合わせ 地域子育て支援センター「にこにこルームみやこ」(☎62-0884)

### 公立保育所 園庭開放のお知らせ

- 開放日時 10月18日(水)午前10時～11時30分(雨天中止)
- 用意する物 帽子、飲み物(水またはお茶) ※駐車場は各自で確保
- 問い合わせ 子育て支援センター「にこにこルームみやこ」(☎62-0884)



子育て支援情報をモバイルメールで配信中(毎月25日)



## ● 健康相談日程

感染症予防に努めながら、血圧測定、個別相談などを実施します。お気軽にお越しください。なお、健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

■ 問い合わせ 市健康課成人保健係 (☎64-0111)

地域	期日	時間	会場	内容
宮古	10/10(火)	10:00~11:30	佐原地区センター	▶血圧測定、個別相談 ▶講話「骨粗しょう症予防」
田老	10/10(火)	10:00~11:00	摂待和野地区集会施設	▶血圧測定、個別相談 ▶講話「骨粗しょう症予防」
	10/19(木)		田老保健センター	▶血圧測定、個別相談 ▶講話「糖尿病予防」
新里	10/12(木)	10:00~11:00	八坂自治会館	▶血圧測定、個別相談、 体組成測定 ▶講話「糖尿病予防」
		13:30~14:30	下川原子供会館	
川井	10/12(木)	13:30~14:30	向田コミュニティ消防センター	▶血圧測定、個別相談 ▶講話「高血圧予防」

## ● 小児インフルエンザ予防接種費用を助成します

■ 接種の期間 10月1日(日)~令和6年1月31日(水)

■ 対象 1歳~中学3年生の人(1歳~満12歳は2回分を助成します)

■ 用意する物 予診票、母子健康手帳

■ 自己負担額 医療機関の接種料金(医療機関により異なります)から、助成額2,500円を差し引いた金額

※下記に該当する人は【証明するもの】を窓口で提示することで、4千円を限度として全額を助成します

①生活保護世帯...【休日・夜間受診手帳】

②世帯員全員(学生を除く)が市民税非課税...【令和5年度の世帯員全員の課税証明書】

《予診票は下記の設置・配布場所でお受け取りください》

各保健センター、各総合事務所、各出張所、各実施医療機関

【宮古】市民交流センター、山口公民館、中央公民館分館、千徳公民館、  
ファル磯鶏店、マリンコープDORA、ジョイス宮古千徳店、  
スーパーマーケット玉木屋

【田老】田老公民館、産直とれたろう、畠山石油

【新里】基幹集落センター、ひきめの里直売所、玄翁館、和井内ふるさと会館

【川井】江繋地域振興センター、箱石地域振興センター

■ 問い合わせ 市健康課 (☎64-0111)

## ● 認知症カフェ (ほっこりカフェ)

「認知症カフェ」とは、認知症の人やその家族、認知症について関心のある人などが集まり、認知症について学んだりおしゃべりをする場所です。介護の相談もできます。お気軽にご参加ください。

● 認知症の人と家族の会主催 認知症カフェ「ほっこりカフェ」

■ 日時 10月18日(水)午前10時~11時30分

■ 場所 市民交流センター2階多目的ホール

■ 内容 ミニ講話「だまされない消費者になるために」とおしゃべり

■ 定員 30人(要申し込み)

■ 申し込み 市介護保険課いきいきライフ推進室 (☎68-9126)

10月は脳卒中月間  
~毎月28日は減塩・適塩の日~

脳卒中の最大の原因は高血圧です。高血圧予防の食事のポイントは、食塩の摂りすぎに気を付け、食塩を排泄する働きのあるカリウムを摂取することです。市ホームページ(右記QRコード)では、カリウムが含まれる食材を使用した『減塩・適塩レシピ~副菜編~』を公開中です。ぜひご利用ください。



■ 問い合わせ 市健康課 (☎64-0111)

休日急患診療所、祝日当番  
歯科医療機関の診療日

● 休日急患診療所

感染症対策のため、発熱などの症状がある人は、予約制での診療となります。当日電話で予約してください。

■ 診療日 10月の毎週日曜日と9日(月)

■ 受付時間 午前9時~午後5時

■ 診療内容【午前】発熱などの症状がある人のみ診療(要予約)

【午後】内科・外科の応急的な診療(発熱などの症状がある人を除く)

■ 問い合わせ 休日急患診療所(西町一丁目6の2、☎64-0113)

● 祝日当番歯科医療機関

救急患者を対象に歯科診療をします。電話をしてから来院してください。

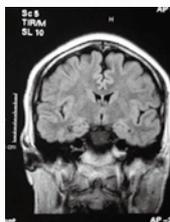
■ 診療日/当番医療機関 10月9日(月)/デンタルクリニック駒井(上鼻二丁目2の1、☎63-6188)

■ 時間 午前9時~午後3時

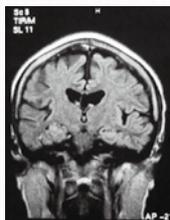
## アルコール通信 ～第7号～

飲酒についての情報を市民の皆様月に1回、来年の3月までお届けします。東日本大震災の際に「こころのケアチーム」として支援して下さった福田貴博先生から情報提供いただきました。

今回は、お酒と認知症の関係についてのお話です。認知症は誰でもなる可能性があり、皆さまにとっても関心が高いと思います。実は、お酒は脳の老化を促進させるのです。アルコール依存症の人は、脳の萎縮が30代から始まる場合もあり、脳の老化が20～30年早まると言われています。つまり、実年齢は50歳なのに、脳の年齢は70～80歳相当になります。これでは、いつ認知症になっても不思議はありません。依存症とまではいかずとも、飲酒習慣がある人は、そうでない人に比べて、脳出血、脳梗塞のリスクが高まります。



32歳男性 通常飲酒



30歳男性 アルコール依存症

## ● 小学校入学予定者の健康診断を行います

令和6年度に小学校に入学する子ども（生年月日が平成29年4月2日から平成30年4月1日までの子）が対象です。保護者宛てに通知書を送付しますので、10月17日（火）を過ぎても通知書が届かない場合や、記載事項に誤りがある場合は、お問い合わせください。

■ お問い合わせ 市学校教育課学校教育係（☎68-9116）

入学予定学校名・健診会場校	期日	受付時間	開始時間
宮古小学校	11/27(月)	13:00～13:20	13:30
鯉ヶ崎小学校	11/13(月)	12:30～12:40	12:50
磯鷄小学校	11/17(金)	12:50～13:15	13:30
山口小学校	11/ 6(月)	13:00～13:20	13:30
千徳小学校	11/20(月)	12:30～13:05	13:15
高浜小学校	11/13(月)	12:55～13:05	13:15
花輪小学校	11/29(水)	13:30～13:50	14:00
津軽石小学校	11/ 7(火)	13:05～13:20	13:30
重茂小学校	11/ 1(水)	13:10～13:20	13:30
崎山小学校	11/16(木)	13:00～13:20	13:30
田老第一小学校	11/ 2(木)	13:10～13:20	13:30
新里小学校	11/21(火)	13:20～13:30	13:40
川井小学校	11/ 2(木)	13:10～13:20	13:30

▷健診の内容は、内科、歯科、言語、知能、視力、聴力の6種類です

▷原則、通知書に記載されている学校で受診してください

▷指定された期日に都合が悪く受診できない場合は、ご連絡ください

▷体調などで心配なことがありましたら、事前に相談してください

## ● 各種健康診査・がん検診日程

受け忘れのないように、早めに受診することをお勧めします。健診の内容・詳細は「令和5年度 宮古市成人けんしんのお知らせ」をご覧ください。

■ お問い合わせ 市健康課（☎64-0111）

期日	受付時間	会場	検診種別	
			各種健診	各がん検診
10/17(火)	9:30～11:00 / 13:00～14:00	西ヶ丘地区センター	健診	
10/18(水)				
10/19(木)	9:30～11:00 / 13:00～14:00	崎山公民館	健診	
10/20(金)				
10/24(火)	9:30～10:30 / 13:00～14:00	宮古保健センター		大腸 子宮
				胃 肺 大腸

※各種健診は、さわやか健診（39歳以下）、75歳以上、国保特定、他保特定、健康診査です。肝炎ウイルス検査、前立腺がん検診、尿中推定塩分摂取量測定も、各種健診の際に受診できます。また、風しん抗体検査のクーポン券をお持ちの人は、各種健診の際に抗体検査を受けることができます

## ● 田老地区認知症カフェ（ほっちょうカフェ）

■ 日時/場所 10月19日（木）午後1時30分～3時 / 田老福祉センター

■ 内容/参加料 認知症についてのミニ講話とおしゃべり / 100円

■ お問い合わせ たらう地域包括支援センター（☎65-6010）



# 書館情報

- 開館時間 ●市立図書館…水～土曜日 9:00～19:00  
火曜・日曜・祝日 9:00～17:00
- 田老・新里・川井分室…火～日曜日 9:00～17:00
- 10月の休館日 ●市立図書館・川井分室…月曜日(9日(月)は開館)、10日(火)
- 田老・新里…月曜日

## 市立図書館



**特集1：一冊の本にたくさんの物語**  
待ち時間や寝る前などに、1話ずつ読むことができる短編集やアンソロジーを集めました。

『おいしい旅 初めて編』

アミの会(編)



初めて訪れる場所、初めて見る景色、その土地で出会う絶品グルメ。さまざまな「初めて」の旅を描いた7つの作品を収録しているアンソロジーです。

**特集2：「きみも名探偵！」(こども図書室前)**

謎解きの本やミステリーがテーマのおはなしを集めました。本を読みながら、一緒に謎を解いてみましょう！

**特集3：「ココロとカラダを大切に。」(ティーンズコーナー前)**

10代の「心」や「体」のこと、健康についての本を特集します。

◇こども映画会(視聴覚室)

① 10月7日(土)午前11時、午後2時  
▶「ねぎぼうずのあさたろう ～はらぺこ待必殺剣～」(24分)

② 10月14日(土)午前11時、午後2時  
▶「トムとジェリー ～人造ネコ/計算違い～」(16分)「るるのるるのルール」(16分)

③ 10月21日(土)午前11時、午後2時  
▶「おしりたんてい ～プブツとけいとうのぼうれい～」(24分)

④ 10月28日(土)午前11時、午後2時  
▶「プルートの泣き虫～」(16分)「こどもにんぎょう劇場 ～うらしまたろう～」(15分)

◇おはなし会(こども図書室)

■日時＝毎週土曜日午後2時30分  
■内容＝絵本・紙芝居の読み聞かせ

◇図書館シネマ大人のための映画会(視聴覚室)

■日時＝10月21日(土)午後3時  
■「愛情屋台(昭和30年代の日本・家族の幸福 夫婦編)」(55分)

◇昔なつかし紙芝居が図書館にやってくる！

図書館の外で、紙芝居の読み聞かせを実施します。

■期間＝10月7日(土)午前10時～10時30分

■場所＝市立図書館入口付近  
※雨天の場合は、図書館2階展示室で行います

■問い合わせ＝市立図書館(☎62-2414)

◇宮古市電子図書館使い方講座を開催します！

「電子図書館が何か分からない」「電子図書館に興味があるけれど使い方が分からない」という人は、ぜひご参加ください。

■期日＝10月14日(土)  
■時間＝①午前10時②午後1時30分(各回50分程度)

■内容＝電子図書館とは何か、電子書籍の借り方・探し方・返し方など

■定員＝各回先着5人程度(申し込み不要)

■用意する物＝スマートフォンあるいはタブレット、市立図書館の利用者カード

※新規利用登録や利用者カードの期限更新が必要な場合は、身分証明書や通勤・通学を証明する書類が必要です

■場所・問い合わせ＝市立図書館(☎62-2414)

## 田老分室

(田老公民館内)

【特集】「秋のたのしみ…!!」

旅にキャンプ、天体観測など趣味にひたって…!!ワクワクが広がります。

◇おはなし会

■日時＝10月21日(土)午前11時  
■内容＝絵本・紙芝居の読み聞かせ

## 新里分室

(新里生涯学習センター内)

【特集】「フルーツパラダイス!!」

みんな大好き!フルーツが載っている本を紹介します。

## 川井分室

(北上山地民俗資料館内)

【特集：一般・児童共通】「岩手県のアスリート特集」

■大谷翔平・菊池雄星・錦木などなど大活躍ですね。

## 移動図書館車

「うぐいす号(田老・新里・川井)」  
10月の運行日程

地区	運行日・駐車時間	場所	
新里	12日 26日 (休)	10:40～10:55 和井内深山産直付近	
		11:00～11:15 刈屋・澤口氏宅前	
		11:30～11:45 刈屋・高橋理容所前	
		13:10～13:30 新里中学校前	
		13:45～14:00 愛福祉会前	
田老	13日 27日 (金)	10:15～10:30 榎内・宮古市消防団第29分団煙内器具置き場付近	
		10:50～11:05 末前・伝承館駅前	
		11:20～11:35 三王災害公営住宅10号棟付近	
		13:00～13:30 グループホームおもつバ	
		13:45～14:00 三陸鉄道携持駅付近	
川井・関伊川コース	27日 (金) のみ	14:30～15:00 崎山・グループホームたろう	
川井・小国川コース	11日 (水)	9:45～10:00 泉山氏宅前	
		10:20～10:35 門馬出張所前	
		10:50～11:00 ウォーキングセンター	
		11:05～11:35 大倉氏宅前	
		11:40～11:50 「道の駅」区界高原	
		12:40～12:50 やまびこ産直館	
		13:05～13:35 川井中学校	
		13:40～13:50 特産品加工施設	
		14:00～14:10 箱石地域振興センター	
		14:15～14:30 片巢御供養様前	
川井・小国川コース	18日 (水)	9:40～9:50 ユーニット	
		10:00～10:10 赤沢集会所	
		10:20～10:30 上湯沢集会所前	
		10:35～11:00 小国出張所	
		11:10～11:20 横道氏宅前	
		11:25～11:35 大久保バス停	
		13:05～13:35 川井小学校	
		13:50～14:00 むつわ荘	

# 各種無料相談 ～一人で悩まずに～

10月の無料相談会の日程です。気軽にご利用ください。★は要予約

相談	日時	場所	予約・問い合わせ
★弁護士相談	毎週木曜日午前10時～午後3時	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
10月の各種無料相談 人権相談	宮古 毎週水曜日午前10時～午後4時	盛岡地方方法務局宮古支局	盛岡地方方法務局宮古支局
	川井 11日(水)午前10時～正午	門馬地域振興センター	(☎62-2337)
◎行政相談	10日(火)午前9時～正午	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	※来場できない場合は、ご連絡ください
公証人相談 (遺言相談)		宮古公証役場（陸中ビル2階、☎63-4431）	
★交通事故相談	24日(火)午後1時～3時 ※20日(金)正午までに要予約	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
★くらしとお金の 安心相談会	5日(水)午後1時～5時 ※4日(水)までに要予約	市市民相談室 (市役所1階)	信用生協盛岡事務所 (☎019-653-0001)
★災害復興住宅 融資相談会	18日(水)午後2時～4時 ※15日(日)までに要予約		住宅金融支援機構 (☎0120-086-353)

◎総務省では10月16日(月)～22日(日)を「行政相談週間」としています。お気軽にご利用ください

これまで「ふるさと情報発信事業」をミッションに掲げ、LINE公式アカウント「#ウミネコミヤコの回覧板」での発信や、仙台や東京で行われる「移住相談」などのイベントに積極的に参加し、U・イターンを希望する方々への情報発信や支援を行ってきました。今年度も、9月までに4つの移住イベントに参加しましたが、昨年度同様、たくさんの方に来場いただき、コロナ禍が明けた現在も地方移住の需要は高いと実感しています。宮古市のブースにも、出身者やゆかりがある人、興味がある人など、さまざまな方々が相談に訪れました。



講師を担当して、市内中高生の反応に刺激を受けました！

また、市内の中学校や高校、計3校からお声かけがあり「総

ですが、市民が宮古市のことを知り、魅力に気づくこともまた重要なことです。U・イターン希望者へ向けた情報発信活動は継続しつつ、宮古市をもっと好きになってもらうことや、魅力を向上させたりする活動を、産業や教育などさまざまな分野で取り組みたいと思います。



## 第41回 ハ島悟さん



地域おこし協力隊の八島です。着任して1年半が経ち、早いもので任期も後半戦に差し掛かろうとしています。今回はこれまでの活動の振り返りと、今後の展望をお話します。

合理的な学習の時間」の講師をさせていただき、移住者から見た宮古市の魅力や移住の経緯、取り組んでいる活動について紹介しました。生徒の皆さんは私の話を一生懸命聞いてくれて「今のうちに宮古市にしかない魅力や文化をたくさん知って、将来宮古市を離れたとしても、地元を自慢できるようにしたい」と、素晴らしい感想をもらいました。

人口減少が進む中、市外在住者に宮古市が好きだと思ってもらうことも大事

# 地域おこし協力隊便り

宮古市地域おこし協力隊  
フェイスブックページで  
情報発信中！  
https://www.facebook.com/miyako.chikikoshi/



●行事の内容などは変更となる場合がありますので、詳しくは主催者に問い合わせてください

●新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または延期となる場合がありますのでご了承ください

# 情報掲示板

## 市生活課

### ▼地域づくりと協働についての講演会

●日時 10月31日(火)午後2時～3時45分  
●場所 市民交流センター多目的ホール  
●講師 櫻井常矢  
●対象 市民・市民活動団体など  
●定員 11先着140人  
●参加料 無料  
●申し込み方法 ①電話、メールまたはファックス ②申込フォーム(下記QRコード)で申し込み



申込期限 10月24日(火)必着  
●申し込み 市生活課男女参画・協働推進係(市役所1階、☎9080、FAX9110) ※申込書は市ホームページ(下記QRコード)からダウンロードできます



## 市民交流センター

### ▼市民交流まつり・三鉄車両基地まつり・公共交通まつり

●日時 10月14日(土)午前9時～午後8時  
●場所 市民交流センター、三陸鉄道宮古車両基地、宮古駅前広場  
●内容 市民交流まつり、HOGゲージ展示、ボードゲーム体験会、鉄道写真展など【三鉄車両基地まつり】車両展示撮影会、プラレール展示、三鉄グッズ販売など【公共交通まつり】

## 田老総合事務所

### ▼第73回田老地区体育大会

●日時 10月8日(日)午前9時15分～午後0時30分(雨天中止)  
●場所 田老第一中学校校庭  
●内容 伝統の「田老名物」、おなじみの「スティックボーリング」など ※詳しくは、市ホームページ(下記QRコード)をご覧ください  
●問い合わせ 田老総合事務所地域振興係(☎2971)



## 崎山貝塚縄文の森ミュージアム

### ▼ミュージアムおしごと体験

●期日 10月8日(日) 内容 縄文の森公園でどんぐりやクルミの木の実を拾い、どんぐりクッキーとパンケーキを作る  
●対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)  
●定員 11先着15人  
●参加料 無料  
●申込期限 10月7日(土)

### ▼縄文の森公園クリーン大作戦!!

●期日 10月21日(土) 場所 崎山貝塚縄文の森公園  
●内容 縄文の森公園の清掃活動

《共通》 ●時間 午後1時～3時30分  
●問い合わせ 崎山貝塚縄文の森

## 市生涯学習課

### ▼第3回はなまるフレンズ

●日時 10月27日(金)午前10時～11時  
●場所 市民交流センター和室  
●内容 世界に一つの手形足形アートを作る  
●講師 齊藤恭子  
●対象 未就学児(生後6か月以上)と保護者  
●定員 11先着親子6組  
●申し込み方法 電話またはファックス  
●申込期限 10月16日(月)  
●申し込み 市生涯学習課社会教育係(☎9119、FAX9112)

## 北上山地民俗資料館

### ▼第4回小国分館水車の畑まつり

●日時 10月15日(日)午前10時～午後1時  
●場所 北上山地民俗資料館小国分館  
●内容 小物づくり体験、ソバ打ち体験、所蔵民具の見学やウォークラリーなど  
●定員 11先着10人(ソバ打ち体験のみ)  
●参加料 500円(ソバ打ち体験のみ)  
●その他 ソバ打ち体験のみ事前申込が必要  
●申込期間 10月1日(日)～8日(日)  
●問い合わせ 北上山地民俗資料館(☎72167)

## 中央公民館

### ▼第45回公民館まつり

●日時 10月21日(土)・22日(日)午前10時～午後4時(22日は午後3時まで)

## 〔広告〕

予約不要! 毎日運行 乗り換え無しの直行便!

三陸高速バス

宮古 ↔ 気仙沼 | 仙台

片道大人 4,000円 2回回数券 7,200円

約4時間26分(宮古市内～仙台駅奥口片道の場合) 岩手東北バス

うみねこ鍼灸接骨院

【休診日】 日曜終日・木曜午後  
※祝日の休診日は右記QR参照  
〒027-0076 宮古市栄町1-40-1  
☎0193-64-5855

内容〓 作品展示、ハンドメイドマーケット、サークル体験会など ● 入場料 〓 無料 ● 場所・問い合わせ〓 中央公民館 (市民交流センター、☎③4166)

### 中央公民館分館

#### ▼第49回社会経験者大学祭

● 期日〓 10月21日(土)・22日(日)午前10時〜午後4時(22日は午後3時まで) ● 内容〓 クラブ、講座、個人の趣味の作品展 (両日開催) ランプシェード作り / 先着各10人 / 材料代200円、リサイクルバザーなど ● 入場料〓 無料 ● 場所・問い合わせ〓 中央公民館分館 (☎③4700)

### 山口公民館

#### ▼季節のリース教室〜autumn編〜

● 日時〓 10月27日(金)午前9時30分〜正午 ● 内容〓 秋がテーマのリース制作 ● 講師〓 江崎悠希乃 ● 対象〓 市民 ● 定員〓 先着6人 ● 参加料〓 2千円 ● 申込受付開始日〓 10月3日(火)午前9時 ● 場所・申し込み〓 山口公民館 (☎②3670)

### 田老公民館

#### ▼秋にやりたいストレッチ!!

● 日時〓 10月21日(土)午前9時30分〜11時 ● 内容〓 毎日のスキマ時間でできるストレッチを学ぶ ● 講師〓 名取秀志 ● 定員〓 先着8人 ● 参加料〓 無料 ● 申込

受付開始日〓 10月4日(水)午前9時

#### ▼田老公民館まつり

● 日時〓 10月28日(土)・29日(日)午前10時〜午後4時(29日は午後3時まで) ● 内容〓 作品展、田老鉱山資料展示室開放、喫茶コーナー

#### ▼田老公民館まつりへの作品募集

● 募集内容〓 絵画、書道、手工芸、写真など ● 申込期限〓 10月21日(土)午後5時 ● 作品搬入〓 10月24日(火)〜26日(木)午前9時〜午後5時  
《共通》 ● 場所・問い合わせ〓 田老公民館 (☎⑦2976)

### 新里生涯学習センター

#### ▼第2回ネイチャー写真講座

《座学》 ● 日時〓 11月4日(土)午後1時〜4時 ● 場所〓 新里生涯学習センター ● 内容〓 藤田弘基作品鑑賞、講義「ピントについて」、受講者作品の合評  
《野外講座》 ● 日時〓 11月5日(日)午前9時〜午後4時 ● 撮影場所〓 報恩寺、高松の池(盛岡市) ● 参加料〓 400円  
《共通》 ● 講師〓 山根美智夫 ● 定員〓 先着15人 ● 申込期間〓 10月3日(火)〜29日(日) ● 申し込み〓 新里生涯学習センター (☎⑦2019)

### シートピアなあと

#### ▼なあとフリーマーケット出店者募集

● 日時〓 10月22日(日)午前10時〜午後2時 ● 内容〓 不要となった日用品や雑貨

などのフリーマーケット ● 募集区画〓 15区画(1区画約2.5坪四方) ● 出店料〓 1区画500円 ● 申込受付開始日〓 10月4日(水)午前10時 ● 場所・申し込み〓 シートピアなあと (☎⑦3100)

### 浄土ヶ浜ビジターセンター

#### ▼トレイン&トレイルin野田村

● 日時〓 10月15日(日)午前10時〜午後2時 ※荒天時翌週順延 ● 集合場所〓 三陸鉄道陸中野田駅 ● 内容〓 みちのく潮風トレイル野田村のトレイルコースを歩く ● 定員〓 先着30人 ● 参加料〓 無料 ● 申し込み方法〓 電話または申込フォーム(下記QRコード)  
● 申込受付開始日〓 10月1日  
● 申し込み〓 浄土ヶ浜ビジターセンター (☎⑥1690)



### 宮古市体育協会

#### ▼シニアリーナ体育まつり

● 日時〓 10月9日(月)午前9時〜午後4時 ● 内容〓 ニュースポーツ体験、体力テスト(20歳以上79歳以下対象)、ヨガ体験、トレーニングルーム無料開放 ● 参加費〓 無料 ● 場所・問い合わせ〓 市民総合体育館 (☎②6000)

### 開催・募集など

▼三陸ジオパーク認定ガイドとまち歩き  
● 日時〓 10月14日(土)午後1時30分〜4

時 ● 集合場所〓 宮古駅前 ● 内容〓 ①三鉄に乗って田老のまちへ ②宮古のまち歩きへ ※申込時に①②どちらかを選択(小学生以下は保護者同伴) ● 定員〓 各コース先着10人 ● 参加料〓 無料(実費負担あり) ● 申し込み方法〓 メール、申込フォーム(下記QRコード) ● 申込期限〓 10月10日(火) ● 問い合わせ〓 三陸ジオパーク推進協議会・阿部 (☎⑥1230、✉info@sanku-geo.com)



#### ▼第37回新里まつり

● 日時〓 10月15日(日)午前9時30分〜午後3時30分 ● 場所〓 新里トレーニングセンター 特設会場 ● 内容〓 新鮮な野菜や地域特産品の格安販売、タイムサービス、釣り堀、郷土芸能、歌謡ショー、大抽選会など ● 問い合わせ〓 新里まつり実行委員会(新里総合事務所内、☎⑦2111)

#### ▼あおぞらマルシェ

● 日時〓 10月22日(日)午前10時〜午後1時 ● 場所〓 合同会社SKC敷地内 《出店者募集》 ● 定員〓 先着20店(1店舗3坪四方) ● 出店料〓 「フリーマーケットなど」500円【飲食・キッチンカーなど】千円 ● 申込期限〓 10月10日(火) ● 申し込み〓 同運営実行委員会 (☎0800・1822・8935)

#### ▼みんなの上映会をつくろう

● 日時〓 10月6日(金)午後7時から ● 場所〓 市民交流センター会議室1 ● 参加料〓 無料 ● 申し込み〓 みやこ映画生協 (☎④5588)

### 国道340号宮古岩泉間整備促進住民総決起大会

市建設課

事業着手区間の早期完成と未改良区間の早期事業化の必要性をアピールするため、住民総決起大会を行います。

■日時 10月21日(土)午前10時～11時

■場所 新里トレーニングセンター

■問い合わせ 国道340号宮古岩泉間整備促進期成同盟会(市建設課内、☎68-9102)

### 上下水道料金の適格請求書(インボイス)発行方法

市経営課

■「使用水量・料金等のお知らせ」(検針票)がインボイス制度に対応

10月分(9月使用分)から検針票に消費税適用税率、消費税額および登録番号を記載します。

仕入税額控除の適用を希望される事業者は、この検針票を保存してご使用ください。

なお、納入通知書(納付書)はインボイス制度に対応していません。

■問い合わせ 市上下水道部経営課(☎63-1115)



### 不動産に関する無料電話相談会

岩手県不動産鑑定士協会

■日時 10月13日(金)午前9時～正午、午後1時～4時

■電話番号 【午前9時～正午】①新沼不動産鑑定事務所(☎019-613-9292) ②五島不動産鑑定事務所(☎019-601-6252) ③古水不動産鑑定事務所(☎0192-47-3192) 【午後1時～4時】①大下不動産鑑定・コンサルティング(株)(☎019-621-2421) ②(有)国土鑑定研究所(☎019-601-6600) ③服部不動産鑑定(株)(☎019-658-8271)

■内容 不動産に関すること(税関連以外)

■その他 事前予約は不要です。通話料は、相談者の負担となります。

■問い合わせ 岩手県不動産鑑定士協会(☎019-604-3070)

### JR山田線が運休します

JR東日本

JR山田線は、路線の昼間集中工事のため、次の期間、一部の列車を運休します。詳しくは、JR東日本ホームページ(右記QRコード)をご覧ください。



■実施期間 10月3日(火)～6日(金)、10月11日(水)～13日(金)

■問い合わせ JR東日本お問い合わせセンター(☎050-2016-1600)

### 第6回『宮古地域水産シンポジウム』

国立研究開発法人水産研究・教育機構

海洋環境の変化による水産資源・増養殖への影響や地域水産業の活性化などについて、研究発表と意見交換を行います。

■日時 10月19日(木)午後1時～5時

■場所 シートピアなあと2階研修ホール

■講演内容 ①陸上養殖による新対象種への挑戦②海洋酸性化のウニ初期発生への影響③サケ資源の状況と回復への取り組み④宮古日出島からホタテとともに幸せを届ける⑤漁業就業者対策・地域活性化の取り組み など

■参加料 無料

■問い合わせ 国立研究開発法人水産研究・教育機構宮古庁舎(☎63-8121)

### 宮古市内の交通事故・犯罪件数

(8月1日～31日)

■交通事故件数 ▷人身事故=3件▷死亡者=0人▷負傷者=4人▷物損事故=79件

※みんなで飲酒運転をしない、させない、許さない環境を作りましょう

■犯罪件数

▷侵入盗=3件▷自転車盗=0件

▷万引き=1件▷車上狙い=0件

▷振り込め詐欺=通報7件(被害0件)

▷もうけ話の詐欺=通報3件(被害0件)

▷子どもへの声かけ事案など=1件

※消費者金融と契約させて高額な初期費用やサポート料金を支払わせる副業サイトに気を付けましょう

■問い合わせ 宮古警察署(☎64-0110)

## おめでた おくやみ

9/1～9/12(届け出順・敬称略)

### ○生まれた赤ちゃん○

佐々木風波(ふうな) 山口三丁目(裕輔)  
 上部蒼羽(あおば) 山口四丁目(宏和)  
 船越菜々華(ななか) 金浜1(宏太)  
 立花瑠夏(るか) 近内六丁目(秀人)  
 井上景梧(けいご) 磯鶏三丁目(泰輔)  
 小野寺旦晃(あさひ) 小沢二丁目(夏葵)  
 中嶋琉翔(るか) 近内五丁目(佑哉)  
 上花輪芽依(めい) 近内五丁目(優太)

### ♡結婚したお二人♡

佐々木 健・田中陽菜=愛宕二丁目

### ■亡くなった方■

小笠原保子 (79) 大通三丁目  
 佐々木登喜子 (74) 熊野町  
 山内清正 (84) 西町二丁目  
 佐々木清治 (63) 川井  
 中野 昇 (84) 臺目  
 八木スツエ (96) 川井  
 川原 裕 (89) 刈屋  
 千葉武之助 (93) 磯鶏三丁目  
 阿部松雄 (86) 長根四丁目  
 佐々木幸広 (60) 近内四丁目  
 小林トシコ (81) 磯鶏沖  
 盛合六郎 (93) 鉄ヶ崎下町  
 坂下由勝 (83) 緑ヶ丘  
 刀澤チ工 (86) 近内三丁目  
 竹原恒子 (79) 宮園

佐々木安子 (90) 和見町  
 田中スワ (97) 田老三王二丁目  
 島山まさ子 (74) 長根三丁目  
 工藤健一 (91) 崎山一  
 田代チ工 (89) 下在家  
 佐々木和子 (62) 新町下

※婚姻、離婚、養子縁組など、戸籍の届け出のときは、本人確認のため身分証明書の提示をお願いします

※届け出の際、広報への掲載を希望した場合に載せています

※住所については、行政区または土地の名称で記載しています

# お知らせ

- 宮古市役所 ☎62-2111  
(宮町一丁目1の30、イーストピアみやこ内)
- 田老総合事務所 ☎87-2111
- 新里総合事務所 ☎72-2111
- 川井総合事務所 ☎76-2111

人口と世帯	人口	男	女	世帯
※9月1日現在 ※( )内は前月との比較	47,108人 (-63)	22,608人 (-33)	24,500人 (-30)	22,766 (-3)
人口のうごき	出生	死亡	転入	転出
※8月1日~31日	17人	82人	68人	66人

## 水道メーターの取り換え作業を行います

市上下水道部施設課  
有効期限8年に合わせて水道メーターの交換を行います。メーターボックス周辺を整理願います。

- 作業期間 10月10日(火)~20日(金)
- 対象地区 重茂、音部、白浜、茂市、刈屋、曇目、腹帯、和井内、川井、川内、鈴久名、箱石、片巢、小国、江繋、夏屋、区界 ほか
- 問い合わせ 市上下水道部施設課給排水普及係 (☎63-1198)

## 宮古地域の粗大ごみ収集10月の対象地区

市生活課

- 収集日と対象地区
  - ▷26日(木)=西ヶ丘、長根、太田、近内、岩船
  - ▷27日(金)=千徳町、板屋、神田沢町、上鼻、根市、花原市、花輪、田鎖、松山、老木、長沢、藤原、小山田
  - ▷30日(月)=宮町、長町、光岸地、鎌ヶ崎、日影町、熊野町、蛸の浜町、港町、山根町、日立浜町、佐原、臨港通
  - ▷31日(火)=南町、築地、愛宕、中里団地、日の出町、崎山、崎鎌ヶ崎、田代
- 注意事項 ①収集地区をよく確認し申し込んでください②1軒の申し込みにつき3点以内。戸別に収集しますので、集積場には置かないでください③粗大ごみの寸法を聞き取りますので、事前にご確認し連絡願います④収集できない粗大ごみもあります。申し込みの際、問い合わせてください
- 申込期限 10月10日(火)
- 申し込み 市生活課きれいなまち推進室 (☎64-6488)

## 清潔で住みよいまちに 秋の大掃除を実施

市生活課

- 10月14日(土)~20日(金)は秋の大掃除の期間です。町内会・自治会での側溝清掃やごみ拾いなどの作業は協力して行いましょう。
- 側溝清掃 10月20日(金)までに完了させてください。土砂などの堆積物は袋の半分程度を目安に、必ず土のう袋に入れ、ごみの集積場所から離して置いてください。業者が10月24日(火)と25日(水)に収集します。
  - 側溝堆積物以外のごみの分別 しっかりと分別し

- て、それぞれの指定袋に入れて下さい。
- ごみの運搬 草刈り、ごみ拾いなどで出たごみについては、事前に市生活課きれいなまち推進室 (☎64-6488) に連絡してください。
- 消火栓の水の使用 事前に宮古消防署 (☎62-5533) の許可を受けてください。
- 事故に注意 草刈時の飛び石や、グレーチングなどを持ち上げる時など十分注意し、もしものためにボランティア活動保険などに加入しましょう。
- 問い合わせ 市生活課生活安全係 (☎68-9109)

## 2023年アメリカ・ハワイ火災救援金を募集

市生活課

- 日本赤十字社岩手県支部宮古市地区では、アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島において発生した火災により被災された人々を支援するため、次のとおり救援金を募っています。
- 募集期限 10月31日(火)
  - 受け付け方法 下記の場所に募金箱を設置
    - ①市役所本庁舎1階総合窓口課②田老・新里・川井の各総合事務所③各出張所
  - 日本赤十字社に直接送金する場合 日本赤十字社ホームページ(右記QRコード)を確認願います。
  - 問い合わせ 日本赤十字社岩手県支部宮古市地区事務局(市生活課生活安全係内、☎68-9109)



## 市民文化会館指定管理者(5年間)を募集

市文化課

- 指定管理期間 令和6年4月1日~令和11年3月31日
- 応募資格 法人その他の団体
- 応募期限 10月31日(火)午後5時
- ※10月17日(火)午後2時から崎山公民館で説明会を行います。事前申込の上参加してください
- 応募方法 必要書類を作成し応募先へ持参
- ※募集要項は、10月9日(月)から31日(火)まで市文化課で配布します。市ホームページからのダウンロードも10月9日から可能になります
- 応募先 市文化課文化係(〒027-0097崎山第1地割16番地1、☎65-7526)

## 【広告】

うちの子「結婚」しないのかしら?  
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。  
まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎019-613-5013  
結婚相談所 ムスベル

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ一人でおまかせ無料電話相談をご利用ください

**B型肝炎給付金**

**無料電話相談**

<受付時間> 9:00~18:00 ☎0120-013-621

弁護士法人 弁護士 宮崎 幸一 弁護士 川口 浩二 弁護士 佐藤 隆雄 弁護士 佐藤 隆雄 2023  
プレシヤス総合法律会計事務所

# スタジオから

🔑 秋の夜長の季節ですね。大分過ごしやすくなりました。皆さん元気に過ごされていますか？

さて、みやこハーバーラジオでは10月から新コーナーを創設！現在、夕方の生放送ラジオサンセット内で、午後6時30分からお送りしている日替わりコーナー。その月曜日枠で、パーソナリティがさまざまな趣味について語る「趣味人」がスタートします！

例えば、箱石パーソナリティは、熱中すると時間を忘れて読み込む「マンガ」について、高畑パーソナリティは、学生時代に専攻し、今も休日には博物館に通うほど好きな「考古学」について、熱く語ります！

その他、時間を変更したコーナーもありますので、みやこハーバーラジオのホームページ

をチェックしていただくと嬉しいです。自分の時間が増えるこの季節、ラジオを聞いて新たな趣味を始めてみるのも良いのではないのでしょうか。

みやこハーバーラジオと共に、素敵な秋の夜をお楽しみください！

## ●「みやこハーバーラジオ」放送中！

FMラジオ【82.6MHz】

●インターネットの「リスラジ (ListenRadio)」  
<http://listenradio.jp>や「サイマルラジオ」  
<http://simulradio.info/>でもお聴きいただけます。

スマートフォンでは、無料アプリ「リスラジ (ListenRadio)」をダウンロードし聴くことができます。

※川井地域は川井テレビ (11ch) で放送中です

●X (旧Twitter) アカウント「@miyakofm」

●Instagramアカウント「miyako\_harbor\_radio」

●お便り・ファクス・メールお待ちしております

〒027-0076 宮古市栄町4番地 三陸鉄道本社1階  
 みやこハーバーラジオ宛て

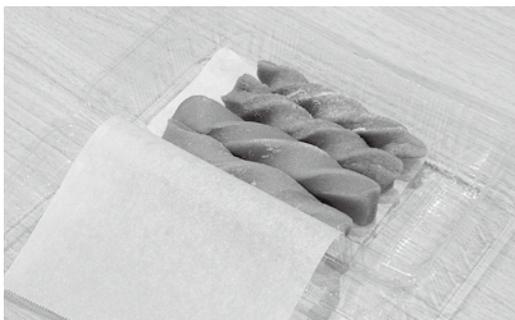
FAX77-3936 ☎826@miyakofm.com

■問い合わせ 宮古エフエム放送 (☎77-3399)

## 宮古おいしさつながるプロジェクト ～郷土料理を味わい、語ろう～

市民の皆さんが主役となり、宮古の郷土料理や家庭料理、残したい味を見つける企画です。

- 日時 10月20日(金)午前10時～正午
- 内容 調理実習 (豆銀糖など)、交流
- 対象 市民
- 定員 先着20人
- 参加料 無料
- 用意する物 エプロン
- 申込期限 10月13日(金)
- 申し込み方法 電話
- 場所・申し込み 宮古保健センター(☎64-0111)



皆でおいしい豆銀糖を作りましょう！

## 俳句に親しむ

季題「台風」「鰯雲」

さいとう白沙 選

【特選】

台風の逸れてゆきたる夜明かな

大越貞子

評||まんじりとませず夜

を明かし、台風が逸

れた時の安堵感が共

感を呼ぶ。

鰯雲ぼうと眺める水平線

佐々木るみ子

評||高い空に水平線まで広

がる鰯雲。その光景を

無心に眺めている姿が

目に浮かぶ。

【入選】

台風よ来るなら爪を切つて来よ

阿部 稔

鰯雲明日も天気の兆しかな

加藤信子

球児らへ送る声援いわし雲

坂下安紀

大漁の予感的中いわし雲

島香 良

台風や負けじと届く愛読紙

長澤智子

穏やかに台風の去り笑みこぼる

長洞良枝

鰯雲仰ぎて石に蹴躓く

松崎光子

台風の爪跡残り七回忌

山崎峯子

◆次の季題「栗ご飯」「秋高し」※10月5日(休)必着

◆応募は一人3句までです。◆いただいた句を添削することがあります。◆はがきまたは封書で、句のほか住所、氏名、ふりがな、電話番号を書いて、〒027-8501 (住所不要) 宮古市役所「広報みやこ」係へ応募してください。◆今回の投稿者は26人でした。ありがとうございました。

【選者より】○歳時記は作句の手引書。原則として、季語は一句に一つ。  
 ○小中高生の作品歓迎。年齢、住所、氏名、電話番号を書いてください。  
 ◇選者詠「気付かれぬことの安らぎ草の花 白沙」

# ふるさと博物館

## 北上山地民俗資料館の企画展紹介

### 第26回企画展「失われゆく道具や技術～活動のあゆみと調査記録の報告～」

市教育委員会文化課 編

今年度は当館所蔵資料の「北上山地川井村の山村生産用具コレクション（1,345点）」が国の重要有形民俗文化財に指定されてから20周年、当館のボランティア会である「小国分館友の会」が結成されてから10年目の節目にあたります。このたびの企画展では、これまでの活動のあゆみや、昔の生活文化についての記録や調査内容を紹介します。

展示では、樹皮を筒状にして容器を作る技術、乾燥させたキノコを「蚊いぶし」（蚊除け）として利用する事例、足の脛を保護するための「はばき」を織る道具の特徴などについて、実物資料とともに、研究者の解説を紹介します。

展示している資料は、現在ではほとんど使うことがなく、珍しく感じると



「サルノコシカケ」を蚊除けに使う様子

思いますが、昔の暮らしにはなくてはならなかった道具や技術ばかりです。地域の皆さんの協力を得ながら、それらを記録して後世に伝えることは当館の大切な使命です。昔はどんな道具が使われていたのかを知ることができる企画展です。是非、見学にお越しください。

#### 第26回企画展

#### 「失われゆく道具や技術～活動のあゆみと調査記録の報告～」

■期間 10月1日(日)～12月24日(日)  
開館日

■入館料 一般200円、学生150円、  
高校生以下入館無料

■問い合わせ 北上山地民俗資料館 (☎76-2167)

## 市長のひとり言

今年度の宮古市総合防災訓練は、8月27日に花輪中学校で実施しました。花輪地域での訓練は、平成24年度以来、11年ぶりということで、地元の自主防災組織や町内会の皆さんをはじめ、多くの方にご参加いただきました。

8月中旬に田老の摂待地区で発生した大雨による土砂災害のように、最近は台風や豪雨による災害が増えていることもあり、今年度は4年ぶりに、水防工法訓練も行いました。土のうの作成や積み上げには、花輪中学校の生徒さんにも加わっていただきました。いざという時の備えを、行政・地域の皆さん・関係機関とで、再確認し合えたのではないかと思います。

今年度は「関東大震災100年」の年。テレビや新聞の報道を見て思うのは、時代や生活環境は変わっても、防災の大切さは変わらないということです。市民一人一人が防災意識をしっかりと持ち、「災害に強いまちづくり」を、みんなで進めていきましょう。



訓練会場で指揮をとる山本市長

※訓練の様子は、15分「まちの話題」でも紹介していますので、ぜひご覧ください

## 〔広告〕

大いなる開拓人生をヒロセ電機とともに。

**HRS 東北ヒロセ電機株式会社**  
本社・工場/岩手県宮古市赤前第二地割21番地2

岩手県産 天然野草 痛取 カフェインゼロ

# イタドリ茶

毎日楽しく歩いています!

道の駅たろう 産直とれたろう  
取扱店 Farm Fresh Market & Cafe PENCO  
イオンスーパーセンター釜石店 産直 結のはま

合同会社 マリンクリエイティブ 〒027-0087 岩手県宮古市横町3番2号  
TEL・FAX 0193-64-3373 HP: http://marine-creative.jp



16日の手踊りの様子。各団体の動きのそろった踊りに、観客からは大きな拍手が送られていました



駅前広場では、さまざまなステージイベントが開催されました（写真は宮古小学校郷土伝承委員会）



多くの人がみやこ秋まつりを訪れました

9月16日・17日、第37回みやこ秋まつりが開催され、駅前広場でのイベントや手踊り・船山車などが行われ、大勢の観客が秋まつりを楽しんでいました。

16日に家族と訪れた藤原甚さん（和井内、14）は「手踊りは、踊り手の列が整っていてとてもきれいだった。また、音楽も華やかで楽しい気持ちになった。船山車は迫力がすごく、特に山口太鼓のパフォーマンスは動きがそろっていてカッコよかった」と秋まつりを満喫していました。



みやこ秋まつりに華を添えた、まつり娘の皆さん

## 息の合った手踊り・大迫力の船山車！ 「圧巻のパフォーマンスを披露

### 編集後記

▼本号では、公共交通に関する特集を掲載。地域住民が主体となる「共助型交通」に着目します。本市の公共交通利用者は減少し、持続の危機です。公共交通にとっての特効薬は、「利用すること」です。皆さんも本特集をきっかけにできることから始めてみませんか。【秀】

▼みやこ秋まつりを取材（表紙・目次・上記参照）。「宮古うみねこ丸フェスティバル」で出会った緑色のヒーローと再会。名刺を頂き、名称がエターナルグリーンマンであると知りました。写真撮影やハイタッチなどで、市民の方と交流していました。また会える日が楽しみです！【憲】

▼宮古市に移住してきて、4ヶ月ほど経ちました。市内あちこちを食歩くのは楽しいですし、生活にはとても満足しております。最近では、一人で飲み屋さんにも入れるようになってきました。顔を覚えてもらうには10回くらい通わないとダメかな…。【和】



目の不自由な方に広報などのCD（イメージ）を無料で貸し出しています（宮古音声訳の会 兼FAX72-2537）。



耳の不自由な方など記事への問い合わせが電話だと難しい方は、市企画課広報係へファクスまたはメールで問い合わせください。

【ファクスでの問い合わせ】

FAX63-9114

【メールでの問い合わせ】

info@city.miyako.iwate.jp